

令和7年度みやぎの青少年意見募集事業 ～アンケート実施結果～

テーマ

「自転車利用時の乗車用ヘルメット
着用促進について」



○概要

【対象】 県内の高校生

【募集期間】 令和7年7月3日～令和7年8月31日

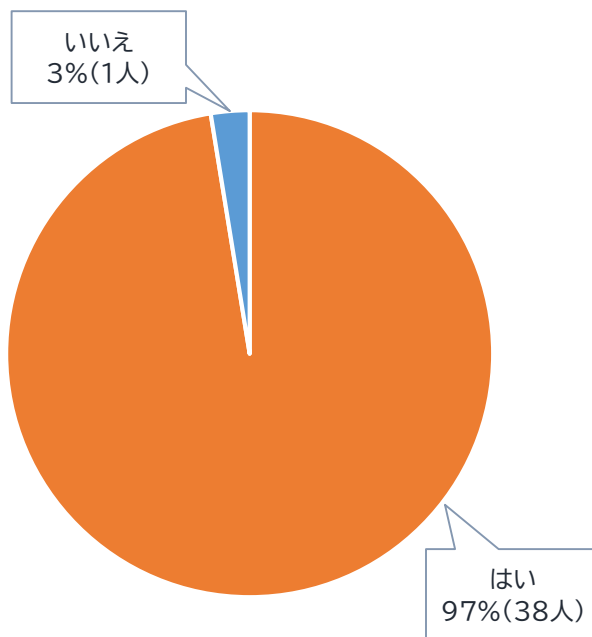
【回答者】 39人

【回答方法】 WEBアンケート・紙のアンケート

○結果

設問 1

自転車利用時の乗車用ヘルメットの着用が、法律や県条例で努力義務とされていることを知っていますか。（回答者：39人）

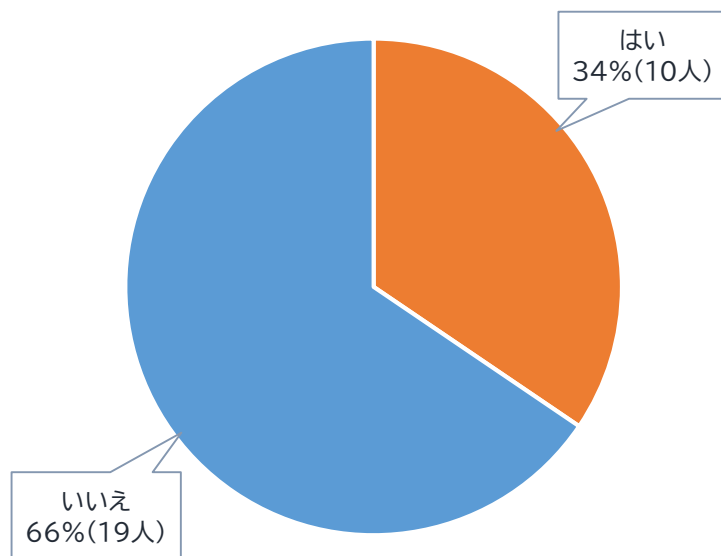


ほとんどの人が、努力義務とされていることを知っていました！

○結果

設問2

（自転車を利用している方）自転車利用時にヘルメットを着用していますか。（回答者：29人）

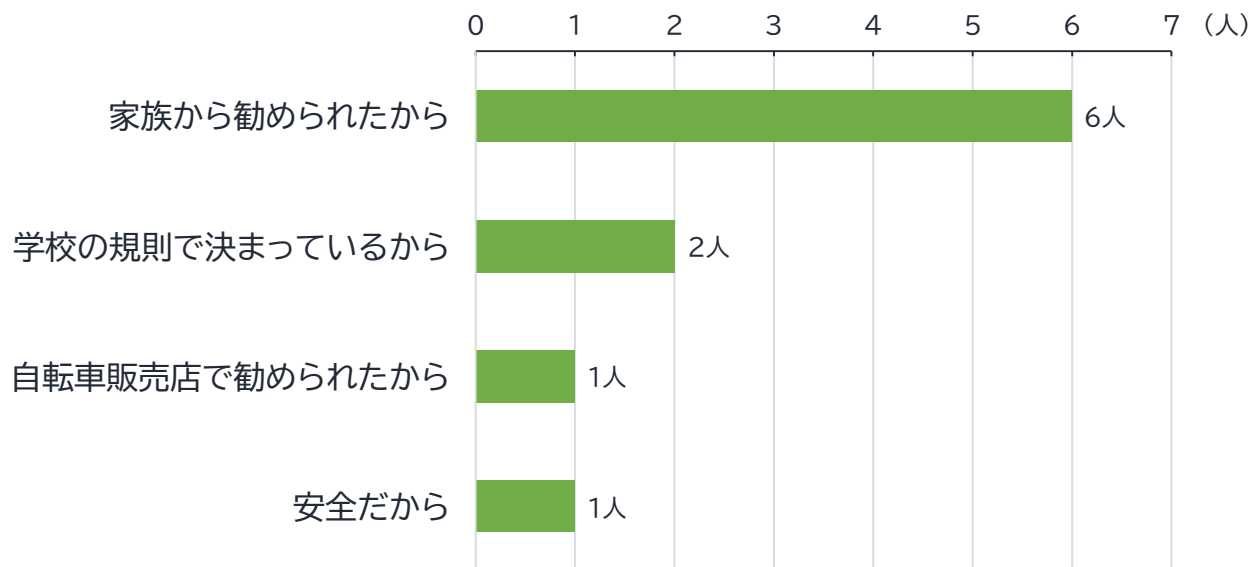


実際にヘルメットを着用している人は少ないようです。

○結果

設問 3－1

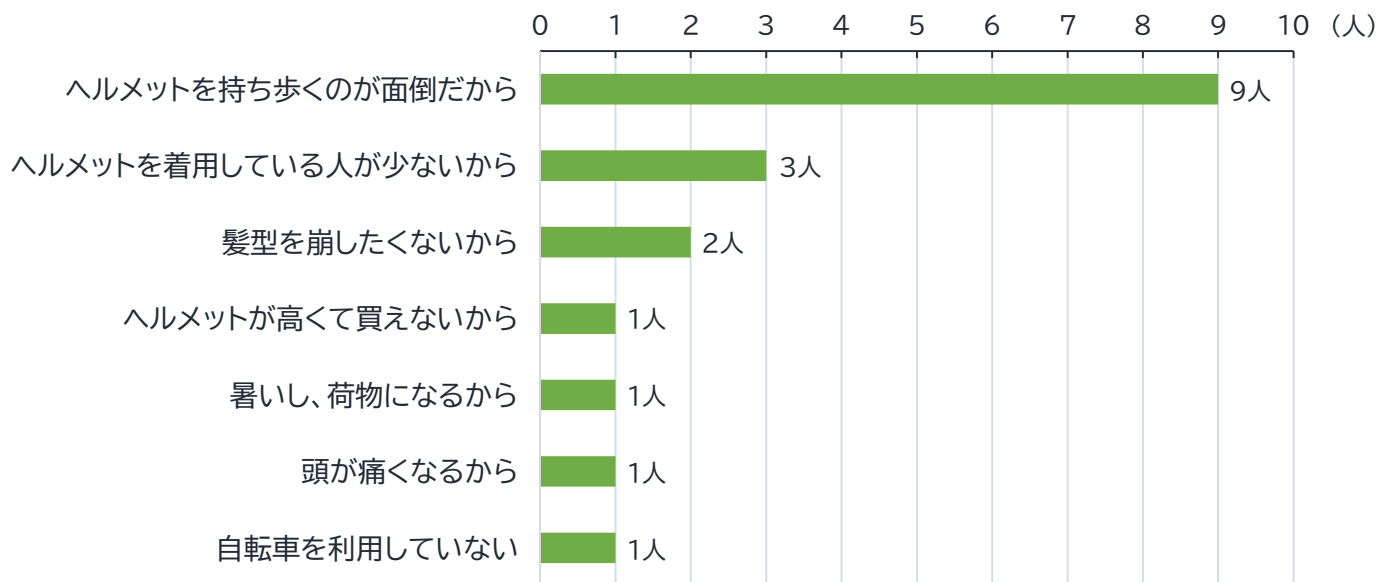
（着用している方）ヘルメットを着用するようになったきっかけは何ですか。（回答者：10人）



○結果

設問 3－2

（着用していない方）ヘルメットを着用していない理由は何ですか。（回答者：18人）



○結果

設問 4

自転車利用時にヘルメットを着用する人を増やすには、どのような工夫や取組が必要だと思いますか。

【自由記述】（回答者：35人）

- ・ヘルメット着用を義務化する。（8人）
- ・様々なデザインのヘルメットを作る。（8人）
- ・事故に遭った場合のリスクについて説明し、危機感を抱かせる。（5人）
- ・ポスターの掲示や呼びかけを行う。（5人）
- ・ヘルメットを自転車とセットで販売したり、無料で配布したりする。（4人）
- ・ヘルメットを着用していない人に対する罰則を設ける。（3人）

○結果

設問 5

若い世代の人に、自転車利用時のヘルメット着用を呼びかけるには、どのような工夫や取組をすればよいと思いますか。

【自由記述】（回答者：33人）

- ・ SNSで発信する。（8人）
- ・ 学校でチラシの配布や呼びかけを行う。（8人）
- ・ 校則などでヘルメット着用を義務化する。（5人）
- ・ ヘルメットを着用しないことのリスクについて周知する。（3人）